

文部科学省 令和元年度委託事業「幼稚園の人材確保支援事業」

一般社団法人福岡県私立幼稚園振興協会

調査研究の趣旨

近年の社会情勢を踏まえた保育施設の急増等によって、幼児教育の現場は深刻な人材難に陥っており、施設間での人材の取合いが発生している。併せて幼稚園教諭養成校の学生数も年々減少しており、新卒者だけでは人材の確保が間に合わない状況にある。このため、潜在する幼稚園教諭の掘り起こしに向けた抜本的な対策が必要となってきたことから、令和元年度は、これまでの「離職防止・定着促進」調査研究の効果を検証しつつ、「離職者の再就職促進」事業に取り組む。

実施事業と目的

「再就職支援研修の実施及び受講推進態勢の構築」

①再就職支援研修会の実施

目的: 具体的な再就職方法を説明することにより、再就職希望者の不安を軽減し円滑な再就職を促進

「潜在幼稚園教諭等の掘り起こし及び円滑な就労支援」

②「幼稚園ナビ」の利用拡大

目的: 幼稚園教諭に必要な教員免許状の管理アプリとして「幼稚園ナビ」の活用を促進

③ICTを活用した幼稚園教諭免許状更新講習増設等のためのインフラ構築

目的: 教員免許状更新講習受講者の増加に対応するため、ICTを活用したインフラを構築

「平成30年度実施事業効果測定」

④昨年度の「資格取得研修会」参加者への追跡調査による効果測定

目的: 研修会の参加者に対して、研修を受講したことで若手職員の離職防止・定着促進に繋がったか否かの効果を測定

結果

①新型コロナウイルス感染症の福岡県への拡大を受け、メインイベントや個別相談ブース等の一部のイベントについては、中止となったものの、パネル展示や再就職応援動画を放映することができ、来場された再就職希望者が熱心に質問されていた。

②「幼稚園ナビ」新規登録目標数750人に対し、新規登録者数は1,132人(令和2年3月18日現在)に達し、所期の目標を達成することができた。また、「幼稚園ナビ」が求人募集情報サイトとしての機能も有していることも併せてPRできた。

③本会場での研修会の講義内容をサテライト会場で同時中継し、サテライト会場が第2会場として使用できるまでに、ICTを活用したインフラ構築の整備が整った。

④取得された資格は、活用方法を考えられている先生が多く、既に活用されている先生は園内研修等で他の職員と共有されていた。また、取得した資格を活用したことにより、プロとしての自覚が向上し、仕事能率がアップしたとの回答が多かった。その結果、多くの先生が幼稚園教諭を続けたいとの回答であった。

成果と今後の課題

成果

- ・全体向けの研修会も必要ではあるが、中止となったものの個別相談ブースを設けるなど、個別具体的な相談に対応できる態勢づくりを構築できたことは非常に有意義であったと考えている。
- ・ICTを活用したインフラ構築の整備により、研修会の講義内容をサテライト会場で同時中継できる態勢が整った。

課題

- ・個別相談ブース等具体的な相談に対応できる態勢づくりを定期的に行い、常に再就職希望者へのフォローができるような態勢づくりが必要。
- ・潜在幼稚園教諭の掘り起こしも必要であるが、幼稚園教諭の魅力ややりがいを広く中・高校生にPRし、幼稚園教諭養成校に入学する学生を増やす手法を検討することは大変重要。